

詩篇通読 第3巻 その前に・・・

「ケルビムに座しておられる主」という名で呼ばれていた神の箱（歴代誌 第一 13章6節）

幕屋の至聖所にある契約の箱の3つの宝と香壇

第二の垂れ幕のうしろには、至聖所と呼ばれる幕屋があり、そこには**金の香壇**と、全面を金でおおわれた**契約の箱**があり、箱の中には、**マナの入った金の壺**、**芽を出したアロンの杖**、**契約の板**がありました。また、箱の上で、栄光のケルビムが「宥めの蓋」をおっていました。（ヘブル人への手紙 9章3～5節）

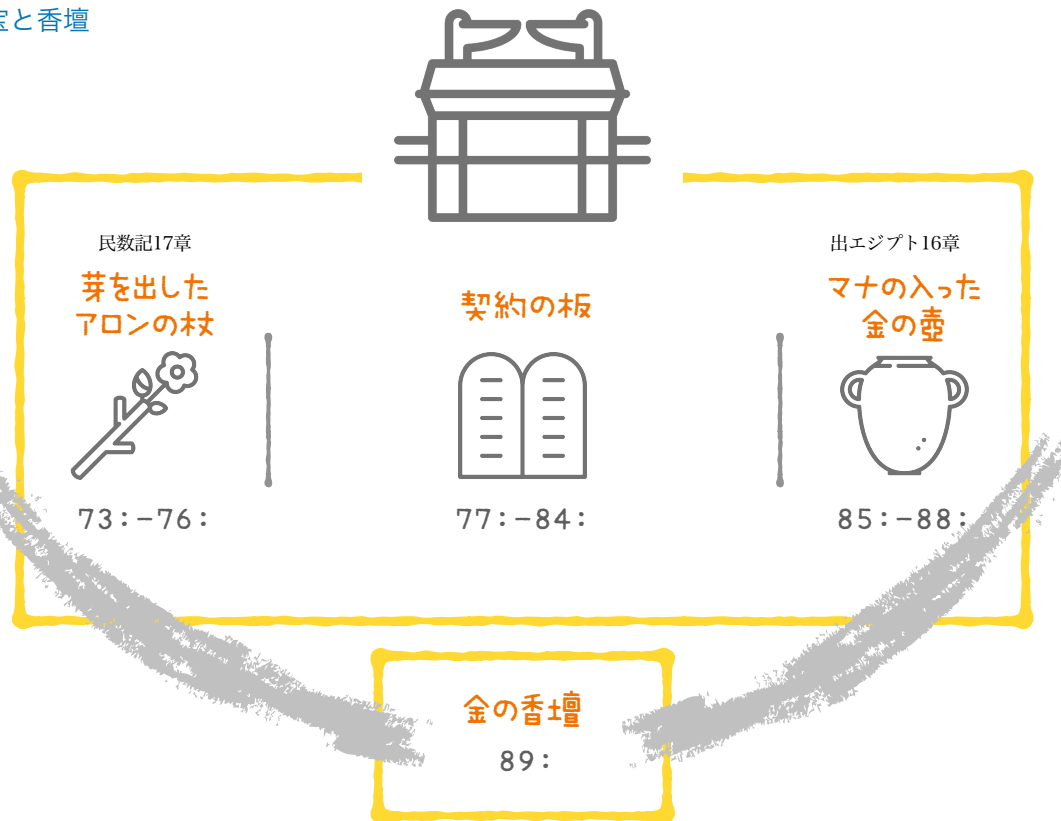
十戒 #1-#4 (主を愛せよ)

(第1戒)
「わたしは、あなたをエジプトの地、奴隷の家から導き出したあなたの神、主である。あなたには、わたし以外に、ほかの神があつてはならない。

(第2戒)
あなたは自分のために偶像を造ってはならない。
(略) わたしを愛し、わたしの命令を守る者には、恵みを千代にまで施すからである。

(第3戒)
あなたは、あなたの神、主の名をみだりに口にしてはならない。主は、主の名をみだりに口にする者を罰せずにはおかない。

(第4戒)
安息日を守って、これを聖なるものとせよ。あなたの神、主が命じたとおりに。六日間働いて、あなたのすべての仕事をせよ。七日目は、あなたの神、主の安息である。(略) あなたは自分がエジプトの地で奴隷であったこと、そして、あなたの神、主が力強い御手と伸ばされた御腕をもって、あなたをそこから導き出したことを覚えていなければならない。それゆえ、あなたの神、主は安息日を守るよう、あなたに命じたのである。(申命記 5章6～15節)



巻物を受け取ったとき、四つの生き物と二十四人の長老たちは子羊の前にひれ伏した。彼らはそれぞれ、堅琴と、香に満ちた金の鉢を持っていた。香は聖徒たちの祈りであった。彼らは新しい歌を歌った。
(ヨハネの黙示録 5章8～9節)

キリストのことが、あなたがたのうちに豊かに住むようにしなさい。知恵を尽くして互いに教え、忠告し合い、詩(詩篇)と賛美と霊の歌により、感謝をもって心から神に向かって歌いなさい。
(コロサイ人への手紙 3章16節)



ダビデが任命した歌うたいアサフ、ヘマン、エドトン

それから、レビ人の中のある者たちを任命して主の箱の前で仕えさせ、イスラエルの神、主に向かってその御名を呼び、告白し、賛美するようになった。かしらはアサフ、彼に次ぐ者は、ゼカリヤ、エイエル、(略) 彼らは琴や堅琴などの楽器を携え、アサフはシンバルを響かせた。
(歴代誌 第一 16章4～5節)



賛美しながら預言する、先見者ヘマン

また、ダビデと軍の長たちは、アサフとヘマンとエドトンの子らを奉仕のために取り分け、堅琴と琴とシンバルに合わせて預言する者とした。(略) 王の先見者ヘマンの子で、神のこぼを通して(王の)角を高く上げる者たちであった。
(歴代誌 第一 25章1～5節)

ソロモンの神殿の歌うたい

また、歌い手であるレビ人全員、すなわち、アサフ、ヘマン、エドトン、および彼らの子たちや兄弟たちも、(略) まるで一人のように一致して歌声を響かせ、主を賛美し、ほめたたえた。(略) そのとき、雲がその宮、すなわち主の宮に満ちた。
(歴代誌 第二 5章12～13節)

ヨシャファテの断食 vs モアブ、アンモン、エドム

ときに、主の霊が会衆の中で、アサフ族の出であるレビ人やハジエルの上に臨んだ。(略) 彼は言った。「ユダのすべての人々、エルサレムの住民、およびヨシャファテ王よ、よく聞いてください。主はあなたがたにこう言われます。『この大軍のゆえに恐れてはならない。おののいてはならない。これはあなたがたの戦いではなく、神の戦いである。(略) ケハテの子孫、コラの子孫であるレビ人たちは立ち上がり、大声をあげてイスラエルの神、主を賛美した。
(歴代誌 第二 20章)

ヒゼキヤの礼拝改革 vs アッシリア

(略) アサフの子孫(略)ヘマンの子孫(略)エドトンの子孫(略)ヒゼキヤ王と高官たちが、ダビデおよび先見者アサフのこぼをもって主を賛美する(略)
(歴代誌 第二 29章)

ヨシヤの過越祭

アサフの子孫である歌い手たちは、ダビデ、アサフ、ヘマン、および王の先見者エドトンの命令のとおりとその役目に就いていた。(歴代誌 第二 35章15節)

バビロンから帰還した子孫

昔から、ダビデとアサフの時代から、歌い手たちのかしらたちがいて、神への賛美と感謝の歌がさざげられた。ゼルバベルの時代とネヘミヤの時代、全イスラエルは、歌い手と門衛のために定められた分を日ごとに渡していた。(ネヘミヤ記 12章46～47節)